

エコアクション21 環境経営レポート (2021年)

[対象期間 2021年1月～12月]

2022年4月1日
株式会社 実有輝

環境方針

株式会社 実有輝は、産業廃棄物の収集運搬・処分・再資源化を事業とし、その事業活動において、廃棄物の分別資源化に限りなく努めるとともに、従業員一人一人が、環境との関連を考慮し、自主的に継続的な環境負荷削減に努めます。

1. 再生利用の促進・廃棄物処理を、マニフェストを通して適正に運用・管理します。
2. 環境目標を設定し、自主的かつ積極的に環境保全活動をおこないます。
 - ① 廃棄物の分別・再生利用の徹底による最終処分率の低減
 - ② 電力使用量の削減
 - ③ 節水による総排水量の削減
 - ④ エコ・ドライブによる二酸化炭素排出量の削減
 - ⑤ 軽油・ガソリン・LPG等の使用量削減
3. 環境関連法規制及び、業界自主基準を遵守します。
4. 環境への取り組みを環境活動レポートとして取りまとめ公表します。
5. 環境方針は、全従業員に周知します。

平成 20 年 12 月 16 日

株式会社 実有輝
代表取締役 柳沢達也

組織の概要

1. 事業者名 株式会社 実有輝
2. 代表者名 代表取締役 柳沢 達也
3. 所在地 本社 〒179-0074 東京都練馬区春日町4-30-24
TEL 03-3998-9788
工場 〒121-0836 東京都足立区入谷9-27-25
TEL 03-3855-9788
南相馬支店 〒979-2111 福島県南相馬市小高区仲町
2-27-3-201
TEL 0244-32-1231
4. 資本金 1000万円
5. 法人設立年月日 昭和48年2月16日
6. 環境管理責任者 取締役 柳沢優子 工場電話番号：03-3855-9788
7. 担当者名 取締役 柳沢優子 同上
8. 事業内容

◆産業廃棄物収集運搬業

東京都他近県の排出事業者から収集⇒中間処理場で処理

中間処理の許可がないものは、積み替え保管施設に保管または、直接他処分施設に搬入

廃プラ、木屑、紙屑、繊維屑、ガラスコンクリート陶磁器屑、金属屑、廃酸、廃アルカリ汚泥、瓦礫類、廃油、ゴムくず、動植物性残渣

(石綿含有産業廃棄物含む)

◆産業廃棄物処分業（破砕・圧縮梱包・切断）

各許可品目を破砕・圧縮・切断する

廃プラ、木屑、紙屑、繊維屑、ガラスコンクリート陶磁器屑、金属屑、瓦礫類

(水銀使用製品産業廃棄物含む)

◆特別管理産業廃棄物収集運搬業

東京都他関東近県の排出事業者から収集して、積み替え保管施設で

抜油⇒保管⇒搬出

廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、ポリ塩化ビフェニル処理物

◆区委託収集

練馬区家庭より出される「びん・かん」限定で収集して、指定施設に搬入する。

(練馬区リサイクル事業協同組合)

◆古紙回収

練馬区集団回収

◆古物商

◆その他再生資源取り扱い業・リサイクルに関する業務

◆建設業 とび土工（自家用受電設備更新時の撤去・設置）

◆第一種フロン類充填回収業者

◆特定廃棄物（震災ごみ）委託運搬（南相馬営業所）

9. 許認可、届出状況

許可の種類	許可の自治体	許可番号	許可年月日	有効年月日
産業廃棄物収集運搬業	東京都	第 1310108005	H21. 2. 9	H36. 2. 8
	埼玉県	第 1101108005	H31. 2. 13	H36. 1. 22
	群馬県	第 01000108005	R1. 9. 22	R6. 9. 21
	千葉県	第 1200108005	H31. 3. 22	H36. 2. 15
	神奈川県	第 1403108005	R2. 8. 13	R7. 6. 13
	栃木県	第 00900108005	R3. 5. 17	R8. 5. 16
	静岡県	第 02201108005	H29. 9. 6	R9. 9. 5
	茨城県	第 00801108005	H29. . 5. 26	R9. 5. 25
	山梨県	第 01900108005	R1. 7. 24	R6. 7. 23
	山形県	第 0609108005	H30. 3. 13	H35. 3. 12
	福島県	第 00707108005	R3. 7. 15	R8. 7. 14
	青森県	第 00201108005	R2. 1. 22	R7. 1. 21
	秋田県	第 00504108005	R4. 3. 30	R9. 3. 29
	宮城県	第 00400108005	R4. 5. 20	R9. 5. 19
	鳥取県	第 03104108005	R4. 9. 14	R9. 9. 13
島根県	第 03200108005	R4. 10. 25	R9. 10. 24	
産業廃棄物処分業	東京都	第 1320108005	R2. 10. 11	R7. 10. 10
特別管理産業廃棄物収集運搬業	東京都	第 1360108005	H26. 3. 28	H36. 3. 27
	千葉県	第 1250108005	H26. 8. 1	R6. 7. 31
	群馬県	第 1050108005	H26. 9. 16	R6. 9. 15
	埼玉県	第 01150108005	H27. 11. 11	R7. 11. 10
	福島県	第 00757108005	H27. 9. 16	R7. 9. 15
	岡山県	第 03350108005	H26. 11. 06	R6. 11. 05
	神奈川県	第 1450108005	H26. 9. 9	R6. 9. 8
	秋田県	第 00554108005	H28. 6. 13	R8. 6. 12
	山梨県	第 01950108005	H28. 6. 15	R8. 6. 14
	栃木県	第 00950108005	H28. 5. 17	R8. 5. 16
	茨城県	第 00851108005	H28. 5. 25	R8. 5. 24
	長野県	第 2059108005	H29. 8. 21	R9. 8. 20
	静岡県	第 02251108005	H29. 7. 25	R9. 7. 24
	新潟県	第 01559108005	H29. 3. 17	R9. 3. 16
	鳥取県	第 03154108005	H30. 5. 2	H35. 5. 1
	宮城県	第 00450108005	H30. 4. 9	H35. 4. 8
	山形県	第 0659108005	H30. 3. 13	H35. 3. 12
	青森県	第 00554108005	H28. 6. 13	R7. 1. 21
島根県	第 03250108005	R4. 10. 25	R9. 10. 24	

古物商	東京都公安委員会	305570308346	H15. 12. 1	
再生資源回収事業者認定証	日資連	第 N13K-00297	H18. 1. 17	R6. 1. 16
一般貨物自動車運送事業	関東運輸局	460007786	H20. 4. 10	
	東北運輸局	福運輸第 384 号	R3. 9. 8	

10. 事業の規模

活動規模	単位	2018年	2019年	2020年	2021年
収集運搬量	t	1569	1457.72	1015.246	1424.74
中間処理量	t	1051.67	1182.02	1137.077	1148.27
売上高	百万円	218.06	251.64	240.02	306.244
従業員	人	15	18	18	18
床面積	m2	361.51	361.51	361.51	361.51
収集運搬車両	台	20	25	27	31

11. 収集運搬保有車両

車名	車番	空車
7. 5 t ユニック De	足立 130 さ 9788	7,410 kg
2. 8 t パッカー De	足立 830 た 9788	5,000 kg
2 t パッカー LPG	練馬 830 う 9788	4,150 kg
2 t パッカー De	練馬 830 あ 9977	4,460 kg
2 t パッカー De	足立 830 そ 9788	4,230 kg
2 t パッカー De	足立 830 せ 9788	4,100 kg
4 t アームロール De	練馬 130 せ 9788	3,920kg
4 t アームロール De	足立 130 た 9788	4,070 kg
3 t アームロール De	練馬 430 そ 9788	2,770 kg
3 t アームロール De	足立 430 せ 9977	2,770 kg
3 t ユニック De	足立 130 せ 7799	3,620 kg
3. 35 t ユニック De	足立 130 そ 9788	4,470 kg
2 t ユニック De	福島 130 あ 7988	3,900 kg
3 t パラゲート De	足立 430 す 9788	2,660 kg
3 t パラゲート De	足立 430 せ 9788	2,770 kg
2 t パラゲート De	足立 430 さ 9788	2,650 kg
2 t 平 De	練馬 430 あ 9797	4,180 kg
2 t 平 De	練馬 430 あ 9788	2,400 kg
2 t 平 De	練馬 430 い 7799	2,440 kg
2 t パラゲート De	練馬 430 つ 9788	2,530kg
軽バン ガソリン	練馬 483 う 9788	870kg

軽トラック ガソリン	練馬 483 く 9788	710 kg
軽ホロ ガソリン	練馬 483 え 9788	740kg
軽ダンプ ガソリン	練馬 483 き 9788	970kg
軽ダンプ ガソリン	足立 483 か 9788	970 kg
軽トラック ガソリン	足立 483 え 9788	900kg
バン De	足立 430 そ 9788	1,920 kg
11.7t アームロール De	福島 130 あ 9788	13120 kg
13.2t アームロール De	福島 130 い 8897	11640 kg
8.9t ダンプ De	福島 130 あ 8987	10980 kg
3t ハワーゲート De	福島 430 あ 7988	2660 kg

1 2. 積み替え保管施設（産業廃棄物）【面積 387 m² 最大保管高さ 2.68m】

産業廃棄物の種類	保管量	産業廃棄物の種類	保管量
廃油	1.98 m ³ (ドラム缶、 クローズ缶)	廃プラ、金属くず、ガラスコンクリート陶磁器くず(水銀使用製品産業廃棄物(廃蛍光灯ランプを除く)に限る))	0.4 m ³ (ドラム缶)
汚泥、廃油、廃酸、 廃アルカリ、廃プラスチック (廃塗料に限る)	2.44 m ³ (コンテナ)		
廃油、廃プラスチック類、 金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず (廃電気機器に限る)	13.6 m ³ (直置)		
廃プラ・金属くず・ガラスコンクリート陶磁器くず (廃電機器に限る)	2.44 m ³ (コンテナ)	汚泥、金属くず、 廃プラスチック類 (廃電池類に限る)	0.4 m ³ (ドラム缶)
廃プラ、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物に限る)	37.9 m ³ (フレコンバック)		
合計		59.16 m ³	

1.3. 積み替え保管施設（特別管理産業廃棄物）【面積 387 m² 最大保管高さ 2.1m】

廃ポリ塩化ビフェニル等 (自者搬入)	2000ドラム9本	1.9 m ³
	200ドラム5本	
(自者搬出)	2000ドラム9本	1.9 m ³
	200ドラム5本	
ポリ塩化ビフェニル汚染物 (自者搬入)	2000ドラム缶	1 m ³
	木枠	31.0 m ³
(自者搬出)	コンテナ	15.6 m ³
	コンテナ	10.4 m ³
合 計		59.9 m ³

※施設内における抜油作業を含む。

※廃ポリ塩化ビフェニル等の合計の保管量は 1.9 m³とする。

1.4. 処理施設の種類、処理する産廃の種類、処理能力（規模）、処理方式、処理工程

施設種類	産業廃棄物の種類	単独処理能力	混合処理能力
破 砕	廃プラスチック類	3.42 (t/日)	4.89 (t/日)
	紙くず	1.56 (t/日)	
	木くず	4.48 (t/日)	
	繊維くず	0.89 (t/日)	
	金属くず	3.58 (t/日)	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	3.2 (t/日)	
	がれき類	3.9 (t/日)	
破 砕	廃プラスチック類	0.96 (t/日)	0.43 (t/日)
	金属くず	0.58 (t/日)	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.57 (t/日)	
圧縮	金属くず	20.3 (t/日)	
圧縮・梱包	廃プラスチック類	26.3 (t/日)	30.9 (t/日)
	紙くず	32.9 (t/日)	
	繊維くず(廃畳を除く)	32.9 (t/日)	
圧縮・梱包	廃プラスチック類	4.8 (t/日)	5.12 (t/日)
	紙くず	6.4 (t/日)	
破 砕	ガラス・コンクリート・陶磁器くず、金属くず、 廃プラスチック類（廃蛍光灯、廃 HID ランプ、 廃放電ランプ） (水銀使用製品産業廃棄物に限る)		8,640 (本/日)
切 断	廃プラスチック類	8.85 (t/日)	25.2 (t/日)
	金属くず	28.5 (t/日)	

★処理工程

産業廃棄物

廃棄物の発生⇒自社・他社による収集運搬⇒契約・積荷チェック・計量(マニフェスト受領)
⇒シート・ロープ掛け⇒工場で荷降ろし⇒手選別⇒**破砕機・圧縮機に投入**
⇒有価物・二次中間処分先へ搬出

産業廃棄物積替保管

(石綿含有産業廃棄物、廃油ほか)

廃棄物の発生⇒自社・他社による収集運搬⇒積荷チェック・計量(マニフェスト受領)
⇒シート・ロープ掛け⇒積替保管施設に降ろす

特別管理産業廃棄物

(廃 PCB 等、PCB 汚染物)

廃棄物の発生⇒自社・他社による収集運搬⇒契約書・積荷チェック・計量(マニフェスト受領)
⇒シート・ロープ掛け⇒積替保管施設へ降ろす⇒**抜油作業**⇒各種保管場所に保管
⇒処分施設に搬出

区委託

練馬区各箇所から排出されたびん・かんを回収⇒指定施設に運搬・おろす
⇒計量

古紙回収

紙問屋委託または集団回収で回収した古紙を紙問屋に降ろす⇒計量

15. サイト(対象範囲)及び組織

- ・サイト：本社(東京都練馬区、登記上の本社)
工場(ミユキリサイクルセンター、本社機能と中間処理工場)
南相馬営業所(特定廃棄物(震災ごみ)委託運搬)
- ・組織：代表取締役社長—事務所
 - 産業廃棄物グループ
 - 資源回収グループ
 - 処分グループ

16. 認証取得

- ・エコアクション21認証登録
2010年1月28日登録、有効期限2024年1月27日、登録番号0004549
- ・東京都産廃エキスパート登録
収集運搬(保積み除く) 認定番号5-17-A0087 有効期間令和6年3月31日
中間処理 認定番号5-17-C0041 有効期間令和6年3月31日

実施体制

株式会社 実有輝
エコアクション21
実施体制

令和4年1月1日
柳沢 達也

代表取締役
柳沢 達也

- ① 環境経営方針の策定
- ② 経営における課題とチャンスの明確化
- ③ 環境管理責任者の任命
- ④ 代表者による全体評価

環境管理責任者
取締役
柳沢 優子

- ① 環境負荷チェック、取組チェック
- ② 環境関連法規の取りまとめ、評価
- ③ 環境経営目標と経営計画。三ヶ月評価、是正指示
- ④ 緊急事態対応、従業員への教育・訓練
- ⑤ 環境経営レポートの作成

事務局

本間 由紀美

- ① 環境経営目標の達成状況の確認、
- ② 環境活動計画の実施状況の確認
- ③ 文書と記録の保管、管理

本社
(登記上)

南相馬営業所
(特定廃棄物運搬)
(柳沢 達也)

ミュキリサイクルセンター
柳沢 卓政

- ① 車両燃費の削減
- ② エコドライブによるco2排出の抑制
- ③ 環境法令の遵守
- ④ 中間処理後の再資源化促進
- ⑤ 節水(洗車の雨水利用)
- ⑥ 事務所の節電

産廃回収グループ
白井 友希

資源回収グループ
本間由紀美

処分グループ
小嶺宏太

環境経営目標と実績

(基準年 2019 年、中期期間 2020 年～2022 年)

2021 年、電力の CO2 排出係数（調整後）は、高圧系＝ミライフ㈱・0.605kg-co2/kwh、

100V＝東京電力エナジーパートナー㈱・0.455kg-co2/kwh を使用

		単位	基準年 2019 年 実績値	2020 年 削減率 目標値 実績値	達成度	2021 年 削減率 目標値 実測値	達成度	2022 年 削減率 目標値
CO2 削減	排出量削減 Kg-co2	kg-co2		99%	108%	98%	145%	98%
				107495		106409		106409
			108581	117545	×	157979	×	
	(高圧電気使用量 削減)	KWh		99%	102%	98%	102%	98%
				28827		28536		28536
			29118	29758	×	29863	×	
	(100v 電気使用量 削減)	KWH		99%	141%	98%	149%	98%
				1139		1127		1127
			1150	1631	×	1715	×	
	(軽油使用量削減)	ℓ		99%	121%	98%	181%	98%
				22426		22200		22200
			22653	27589	×	41119	×	
(ガソリン使用量削減)	ℓ		99%	107%	98%	116%	98%	
			6959		6888		6888	
		7029	7583	×	8209	×		
(LP ガス使用量削減)	kg		99%	63.9%	98%	89%	98%	
			5182		5129		5129	
		5234	3347	○	4672	○		
下ごみ排出量の削減 (中間処理後の残渣削減)	%		99%	98.9%	98%	77%	98%	
			250.79		248.25		248.25	
		253.32	250.78	○	195.22	○		
水道水の削減	m ³		99%	96.7%	98%	90%	98%	
			302.94		299.88		299.88	
		306	296	○	277	○		

※建設工事業務（自家用受電設備更新時の撤去・設置）については、廃 PCB の積替え保管業務の一環として受託しているため、環境経営目標としての展開は行っておりません。

環境経営計画の内容と取組結果とその評価

環境目標	活動計画	評価
電気 使用量の 削減	①昼休み、不要時の節電 ②冷暖房の設定温度見直し ・冷房 28 度、暖房 21 度、こまめな on/off ・エアコンのこまめな清掃 ・デスクワークは同部屋で行う	一年を通して 多い。 積替保管施設 での作業が増 えたため、100v 電気量が増え た。
軽油、ガ ソリン、 LPガス 使用量の 削減	①エコドライブの実施 ②乗車時、こまめに清掃、不用品を積ま ない ③降車時、エアコン・ラジオの電源 OFF ④タイヤ空気圧のチェック ⑤ 自主的な車両点検 ⑥ 無駄のない収集運搬経路を事前にチェ ック	LPガス車は1 台のため使用 量減少。 軽油は、運搬量 の 1.4 倍増、南 相馬営業所の 活動開始が原 因か。
下ごみ排 出量の削 減	①仕分けの徹底 ②焼却・燃料化を増やす。	そのまま続け たい。
水道水の 削減	① 洗車への雨水利用 ② 従業員一同、節水に心がける	そのまま続け たい。
事務用品 のグリー ン購入	コピー用紙、文具品等、なるべくグリーン 商品を購入する。	そのまま続け たい。

取組

電気使用量の削減

今後も節電の活動を継続する。
積み替え保管施設の稼働が多く、つけっぱなし等が目立つので、来年度は、
100V 電気量の節電を考える。

軽油、ガソリン・LP ガスの削減

毎年輕油量は増えている。
運搬量が 1.4 倍になったとともに、南相馬営業所の活動が始まり、軽油量が増加する。
日頃からの点検、各個人の心掛きを再度強化する。

下ごみ排出量の削減

切断機も増えたので、それを活用し排出量削減を心掛ける。
次年度も継続して取り組む。

水道水の削減

今後も継続して節水に心がける。
雨水タンクが効率よく利用できているので、場所が確保できればもう 1 個増やしたい。
今後の課題とする。

事務用品のグリーン購入

今後も継続してグリーン商品購入を心がける。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

廃棄物	廃棄物処理法 東京都廃棄物条例	・許認可・マニフェスト管理 処理状況報告、設置届出 ・収集運搬基準、保管基準、中間処理基準 の遵守 ・委託契約の締結	実施
公害	騒音規制法 振動規制法 東京都環境確保条例	工場設置時、設備設置 ・更新時、名義変更時の場届出	実施
自動車	道路交通法	排ガス、積載、速度	実施

*ここ 3 年間、行政からの指導・勧告は有りませんでした。

*ここ 3 年間、住民からの苦情・訴訟はありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し

エコアクション 21 は取得後 12 年になった。

仕事量、仕事の内容により燃料・電気代が毎年増加している。

燃料は、ガソリンは少しの増加なのでそのまま続けたい。

LP ガス車は 1 台のみなので、変わらずエコドライブを心掛ける。

軽油は、毎年軽油が増える。収集運搬量の増加、南相馬営業所の稼働開始が原因と思われる。

引き続きエコドライブを続けて欲しい。

今期も 100V 電気量が増えた。

積替保管施設の使用頻度が増えたためと思われる。

まめな電気の消灯を行ってほしい。

水道水は目標通りの数字であった。

引き続き、洗車には雨水を利用し節水するとともに、1 個タンクを増やすことも考えていく。

下ごみ排出量も、順調に削減できた。

引き続き努力して欲しい。

来年度より福島県南相馬営業所での活動が本格的に始まる。

念願の事業に携わることができて嬉しい反面、揃えた車両を全車両活用できるか不安もある。燃料、水道等、エコアクションに関わる内容もあるので、2022 年度よりデータを調査する。

南相馬営業所の従業員にも、エコアクションを周知させる。